

第七十六回帝國議會 眾議院 委員會等ノ整理等ニ關スル法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

昭和十六年二月十九日(水曜日)午前十時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 小谷 節夫君

理事小泉 純也君 理事松川 昌藏君

理事山田 順策君

工藤十三雄君 道家齊一郎君

會和 義武君 松尾 孝之君

村瀨 武男君 守屋 榮夫君

同月十七日委員樋口善右衛門君辭任ニ付其ノ補闕トシテ會和義武君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 村瀨 直養君

法制局參事官 森山 銳一君

企畫院次長 小畑 忠良君

企畫院部長 沼田多稼藏君

內務省計畫局長 藤岡 長敏君

內務書記官 三好 重夫君

神祇院副總裁 飯沼 一省君

大藏書記官 氏家 武君

司法省調查部長 中島 弘道君

逓信省海運監理官 松永 忠男君

電氣廳部長 田倉 八郎君

航空局長官 手島 榮君

鐵道省監督局長 大山 秀雄君

保險院總務局長 川村 秀文君

保險院書記官 築 誠君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
委員會等ノ整理等ニ關スル法律案(政府提出)

○小谷委員長 ソレデハ是カラ會議ヲ開キマス、先ヅ政府委員ノ説明ガゴザイマス

○村瀨政府委員 只今議題トナリマシタ委員會等ノ整理等ニ關スル法律案ニ付キマシテ、提案ノ理由ヲ御説明申上ゲマス

現在各種委員會調查會等、各官廳ニ設置セラレテ居リマスル調査機關ハ、ソレトモ相當ノ效果ヲ擧ゲテ居リマシタノデゴザイマスルガ、何分ニモ其ノ總體ノ數ガ頗ル多數ニ上ツテ居ルノデアリマシテ、却テ行政事務ノ處理ヲ複雜煩瑣ナラシメテ居ルト認メラレルモノモナイデハゴザイマセス、仍テ政府ハ是等ノ調査機關ニ付キ、十分檢討ヲ加ヘマシタル上、今日尙ホ眞ニ必要ト認メラレマスルモノニ限り、之ヲ存置致シ、總體トシテノ數ヲ、出來得ル限り少クスルコトト致シマシタ次第デアリマス、即チ時日ノ經過ニ連レマシテ、設置當時事情ヲ異ニスルニ至リマシタルモノ、又ハ他ノ委員會等ノ調査機關ノ內容トノ關聯上、割愛スルコトノ出來マスルモノ、其ノ他今日各般ノ情勢ニ鑑ミマシテ、此ノ際寧ロ整理更新スルヲ必要トスルモノニ付テ、或ハ之ヲ廢止致シ、或ハ審查項目ヲ整理シテ、之ヲ存置致シ、或ハ之ヲ改組統合スル等ノ措置ヲ講ジタノデアリマス、尤モ官民協力一致シテ、行政事務ノ適正ナル運用ヲ期シマスルコトノ必要ナコトハ、申スマデモナイ所デアリマスルノデ、是ガ爲ニハソレトモノ場合ニ應ジマシテ、最モ適切有效ナル方途ヲ講ジテ、遺憾ナキヲ期スル考ヘデアルノデアリマス

而シテ以上委員會等ノ整理更新ニ付キマシテハ、今議會提出ノ他ノ法律案ニ依リマシテ、處理致シマシタモノモアリマスルノデ、此ノ法律案ニ於キマシテハ、ソレ以外ノモノヲ便宜一括シテ規定ヲ致シマシタ、之ニ依ツテ諸法律中ノ關係文ヲ改メ爾等ノ措置ヲ講ジタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上、御協賛アランコトヲ切望致ス次第デアリマス

○森山政府委員 只今委員會等ノ整理等ニ關スル法律案ニ付テノ大綱ハ、法制局長官カラ御説明ガアリマシタガ、尙ホ其ノ內容ニ付キマシテ、若干補足シタイト思ヒマス、是ハ各種ノ委員會ガアリマスカラ、大體條文ノ順ニ應ジマシテ、御話申上ゲタイト存ジマス

先ヅ第一ガ米穀自治管理委員會デアリマス、此ノ委員會ハ大體米穀ガ過剩デアツタ時ノ、其ノ過剩對策トシテノ問題ヲ取扱ツテ居ツタノデ、現在ノヤウナ事情ガ變ツタ時ニ於キマシテハ、差向キ其ノ必要モ考ヘラレナイノデ、之ヲ廢止スルト云フコトニナツテ居リマス、次ニ第二條ノ對支文化事業調查會デアリマスガ、是ハ對支文化事業特別會計法ノ資金ノ運用ノ爲ニ設ケラレタ委員會デアリマス、所ガ此ノ委員會ノ最近ノ様子ヲ見マスド、殆ド開イタコトモアリマセシ、開イテモ運用問題等ハ議シテ居リマセシ、サウ云フ關係デ大シタ必要ヲ認メラレナイト云フノデ、之ヲ整理致シマス、次ニ第三條ノ著作權審查會デアリマスガ、此ノ著作權審查會ハ相當開イタコトモ

付託議案
委員會等ノ整理等ニ關スル法律案
(政府提出)(第七十九號)

アリマス、而シテ其ノ開イタ內容ハ、著作權ノ使用ニ關スル償金ノ問題デアリマシテ、ソレ以外ノ問題ハ餘リ扱ツテ居ラスノデアリマス、ソコデ委員會ノ內容ヲ變ヘマシテ、償金ノ問題ダケヲ扱フヤウニ、審議事項ヲ整理スルト云フノデアリマス、次ニ第四條ノ映畫法ノ關係ノ映畫委員會デアリマス、映畫委員會ト云フノハ、映畫法ノ施行ニ關スル重要事項ニ付テ、主務大臣ノ諮問ニ應ズルモノデアリマスガ、現在ニ於キマシテハ、民間ニ有力ナ團體ガアリマシテ、其ノ團體ノ意見ヲ聽クダケデ十分デアツテ、委員會ヲ存續スル必要ハ認メナイト云フ意味デ之ヲ廢シマス、第五條ノ特別都市計畫法等ノ關係ノ法律ノ廢止デアリマスガ、是ハ震災ノ時ノ問題デアリマシテ、既ニ委員會ノ事項モ濟ンデ居リマシテ、又法律モ全ク必要ガナクナツタノデ、之ヲ廢止スルト云フ意味デアリマス、第六條ノ日本銀行特別融通ノ關係デ、特別融通審查會ト云フノガアリマスガ、此ノ委員會ハ昭和二年ノ金融恐慌ノ時ノ問題デアリマシテ、特別融通ヲナス場合ニ、此ノ委員會ニ掛ケル、サウシテ其ノ特別融通ヲナス期間ト云フモノガ限ラレテ居リマシテ、其ノ期間ガ過ギタカラ、隨テハ單純ナ整理デアリマス、第七條デアリマスガ、米穀特別處理委員會、是モ米穀自治管理ノ委員會ト同ジヤウニ過剩米ノアツタ時代ノ問題デアリマシテ、現在ハ事情ガ違フカラ必要ガナイト云フ譯デアリマス、ソレカラ第八條乃至第十三條、是等ハ同ジヤウナ委員

會ガアツテ、其ノ審議事項ナリ、構成員等ニ於テ大差ナイト云フノデ、委員會ヲ併セルト云フ趣旨デアリマス、第十四條乃至第十六條デアリマスガ、是等ノ委員會ハ置カナクテモ、他ニ適當ナル方法ガアル、例ヘバ專門委員ヲ置クトカ云フヤウナ方法デ、必要ガアレバ十分ヤツテ行ケル、委員會デヤツテ行クヨリモ、其ノ方ガ宜イト云フヤウナ考ヘデ、是等ノ委員會ハ整理致シマス、ソレカラ第十七條ノ重要礦物委員會、是ハ補償ノ關係ヲ置イテオキマシテ、ソレ以外ノ審議事項ハ之ヲ整理スルト云フノデアリマス、第十八條ノ百貨店ノ委員會、第十九條ノ自動車製造事業ノ委員會、是等モ亦製鐵業ノ委員會ト同ジヤウナ趣旨デ整理致シマス、次ハ第二十條ノ輕金屬製造事業委員會デアリマスガ、是モ補償ノ關係ヲ置イテ、委員會ノ議ヲ經ルト云フコトニ致シマシテ、審議事項ヲ整理シテ、補償ヲケニスルト云フノデアリマス、次ノ第二十一條ノ有機合成事業委員會モ、同趣旨デアリマス、次ノ第二十二條ノ問題デアリマスガ、第二十二條ノ委員會ハ貿易審議會デアリマス、此ノ貿易審議會ハ、此ノ後ニ輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律ト云フノガ出來マシテ、ソレヲ運用シテ居ル結果、其ノ法律ノ委員會ヲ使フコトガ實ハナカツタノデ、サウ云フ意味ニ於テ整理致シマス、次ニ二十三條ノ電氣委員會デアリマスガ、是ハ電力審議會ト云フモノト、大體審議事項モ似テ居ルシ、又構成員モ大差ガナイト云フノデ、委員會ヲ合併シテ、一ツノ委員會デヤラセルト云フコトデアリマス、次ノ二十四條ハ船員職業紹介ニ關スル委員會デアリマスガ、是ハ設置以來開イタコトモアリマセ

スジ、當分其ノ見込モナイト云フノデ整理致シマス、二十五條ノ航路統制委員會モ同趣旨デアリマス、ソレカラ二十六條ノ船舶管理委員會デアリマスガ、是ハ海運統制一般ノ重要事項ニ付テ、海事審議會ト云フモノヲ設ケルコトニ致シマシテ、其ノ委員會ニ之ヲ併セルト云フ趣旨デアリマス、二十七條ノ問題モヤハリ船ノ問題デアアルノデ、海事審議會ニ併シテソコデヤラセルト云フコトデアリマス、二十八條ノ航空機技術委員會、是ハ實ハ相當開イテ居ルノデアリマスガ、委員會ノ形式ニ依ルヨリモ、他ニ例ヘバ專門委員ト云フヤウナ方法ノ方ガ宜イトデハナイカト云フヤウナコトモ考ヘラレマシテ、是モ整理致シマス、ソレカラ航空ノ關係ヲ殘ル委員會ハ、前ノ色々ノ委員會ト同ジヤウニ、補償金額ノ決定ノ關係デ、審議事項ヲ整理スルト云フ意味ガ、第十八條中ノ改正デアリマス、次ノ二十九條ノ航空ノ關係ノ委員會ハ、是ハ政府ガ大日本航空株式會社ニ出資スル場合ニ、財産ノ評價ノ爲ノ委員會デアリマシテ、是ハ既ニ第二回ノ出資モ終リマシテ、當分出資ノ豫定モナイト云フ意味ニ於キマシテ整理致シマス、次ノ三十條ノ小運送業審査委員會、是ハ小運送業ノ營業免許取消ノ爲ノ委員會デアリマスガ、開設以來營業免許ヲ取消シタ例モアリマセシ、殆ド開イタコトモナイトデ、之ヲ整理スルノデアリマス、三十一條ノ國立公園ノ委員會デアリマスガ、是モ地域ノ指定等ニ付キマシテハ、何モ委員會ト云フ形式デ行カナクテモ宜イダラウト云フノデ、委員會ノ整理ヲ致シマス、三十二條以下ハ社會保險ニ關スル委員會デアリマシテ、社會保險ノ委員會ハ健康保險デ

アルトカ、勞働者災害扶助責任保險デアルトカ、國民健康保險デアルトカ、或ハ職員健康保險デアルトカ、船員保險ト云フヤウナ澤山ノ保險ガアリマシテ、別々ニ委員會ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソコデ大體社會保險ト云フモノハ共通ナモノデアリマスカラ、之ヲ整理シテ單純化スルト云フ趣旨デアリマス、尙ホ附則ニ付キマシテハ委員會整理ノ關係ニ於テ、若干經過的規定等ガ必要ナノデ之ヲ設ケタノデアリマス、大體是ガ本法ノ各條ノ大要デアリマス

○小谷委員長 質問ノ申込ノ順ニ依リマシテ、順次之ヲ許シマス——小泉君

○小泉(純)委員 只今本案ノ提案理由ヲ詳細承リマシタガ、先ヅ第一番ニ御伺ヒシテ置キタイコトハ、此ノ法案ガ通過シタ場合ニ於キマシテ、其ノ後委員會ノ存置セラレルモノハ、總數幾ラニ上ルノデアリマスカ

○小畑政府委員 全部百殘ルコトニナリマス、内地デハ現在數ガ二百七十ガザイマシテ、其ノ整理數ガ百七十、ソレデ殘リマスノガ百ニナリマス、ソレカラ外地デハ現在數百五十位アリマシテ、整理シマスノガ六十、殘リマスノガ約九十、内外地兩方ヲ加ヘマシテ現在數四百二十、整理數二百三十、殘リマスノガ百九十、斯ウ云フ譯デアリマス

○小泉(純)委員 今日マデ各省ニ設置サレテ居リマス委員會ニ付テハ、相當ノ非難ガアツタノデアリマス、又私共モ十分ニ其ノ非難ヲ認メテ居ツタノデアリマシテ、政府ガ今日此ノ委員會等ノ存廢ニ關スル法律案ヲ提出サレマシタ所以モ、政府自ラ今日マデノ委員會ニ付テ、多クノ缺陷ガアリ、是正スベキ點ガアルト御認メニナツタ結果ノ

本案提出デアラウト思フノデアリマス、勿論吾々ハ過去ノコトヲ敢テ此ノ場合責メヨウトハ思ヒマセス、ケレドモ本案提出ニ鑑ミマシテ、多クノ要望ヲ致シテ、今後ニ萬遺憾ナカラントフバ警告セザルヲ得ナイノデアリマス、殊ニ端のニ申上ゲマスレバ、最モ民間ニ於ケル非難ノ多クハ、各省ノ官僚ガ徒ラニ委員會ヲ設置致シマシテ、其ノ設置シタル委員會ガ大半ハ十分ニ機能ヲ發揮セズ、只今御説明ニモアリマシテ、政府自ラ白狀シテ居ラレマス通り、一遍ニ開カナイ委員會スラ存在ヲシタノデアアル、況ヤ開キマシテモ、形式的ノ一、二回ノ會合デ、是ガ數年間ニ互ツテ存置サレル、サウシテ委員會ノ手當ト云フモノガ、相當多額ニ支給サレテ居ルト、吾々ハ考ヘテ居リ、又民間デモ此ノ點ハ多年ニ互ツテ、幾多非難ヲ致シテ居ルノデアリマス、極端ニ申上ゲレバ、官僚ノ手當ヲ取ランガ爲メノ委員會モ、決シテ絶無デハナカツタノデアリマス、本案提出ノ其ノ趣旨ニ於キマシテハ、私共寧ロ其ノ遲カリシヲ憾ムヤウナ氣持デアリマシテ、本案ヲ提出セラレマシテ、委員會ノ整理統合セララルト云フコトハ、時局ニ稽ヘマシテ當然ノ措置デアツテ、是非トモ本案ノ通過ヲ見テ、一日モ速カニ其ノ實現ヲ要望シテ居ルノデアリマス

一、二私ノ氣付キマシタコトヲ申上ゲマスレバ、今日マデノ委員會ノ濫設ト云フコトニ多クノ弊害ガアツタ、其ノ濫設ノ中ニ含マレタモノハ、何デアツタカト申シマスレバ、議會ニ於テ法案ガ提出サレタ場合ニ、是ガ難航ニ直面致シマスルヤ、政府ハ常ニ委員會ノ下ニ隠レ、所謂官民合同ノ委員會、民意ヲ尊重スルト云フ聲明ヲ致サレマシテ、多クノ法案

ガ通ツタ實例ハ枚舉ニ遑ガナイノデアリマス、現ニ最近ニ於キマシテハ、私モ委員トシテ關係シテ居リマシタガ、是ハ一例トシテ申上ゲルノデアリマスガ、映畫委員會ト云フモノノ廢止ガ、玆ニ提案サレテ居リマスルガ、是モ映畫法ガ提出サレマシタ場合ニ、提案者ト吾々委員トノ間ニ、幾多意見ノ相違ガアリマシテ、映畫委員會ニ於テ其ノ萬遺憾ナキヲ期スル、吾々ハ映畫委員會ニ於ケル官ト民トノ構成ノ數ヲ公表ヲ迫リマシタ、ソレヲ明カニシナイ中ハ、此ノ審議ヲ進ムルコトハ出來ナイト云フコトデ、半數以上ノ所謂議員、關係民間人ヲ映畫委員會ニ抱擁スルト云フコトデ、映畫法ガ通過シタ實例ヲ私體驗ヲシテ居ルノデアリマス、ソレヲ今日直チニ映畫委員會ハ不用ダカラ廢止スルト云フ、如何ニ其ノ場逃レノ口實デ委員會ガ濫設ヲセラレ、法案通過ノ後ニ於キマシテハ、寧ロ其ノ委員會ト云フモノヲ役所ニ於テハ邪魔物扱ヒニシテ、是ガ活用ヲ忘レタ如ク、全然其ノ機能ノ發揮ヲバ、自ら阻止シタト云フ傾向ハ枚舉ニ遑ガナイノデアリマス、映畫委員會ノ一例ニ致シマシテモ、民間ノ團體ニヤラセルカラ、其ノ必要ガナイト云フ今ノ御話デアリマシタケレドモ、吾々ガ映畫委員會ヲ設ケサセタ所以ハ、民間ノ意見ヲ十分ニ尊重シテ、映畫國策ニ誤リナキヲ期セナケレバナラスト云フコトデアツタ、映畫ノ民間團體ト云フモノハ、監督官廳ノ下ニ全ク言フガ儘ニナツテ居ルノガ、今日ノ存在デアル、又監督官廳ノ氣ニ入ラナイ所ノ方角ヲ取レバ、直チニ商賣上眼ニ見エナイ多クノ打撃ヲ受ケル、其ノ爲ニ商賣人デナイ所ノ民間ノ議員、學識經驗者ヲ委員ニ包含シテ、映畫國

策ノ過チナキヲ期セナケレバナラスト云フノニアツタニモ拘ラズ、設置シテ法案ガ通過致シマスルヤ、役所自身ガ此ノ委員會ヲ厄介視シマシテ、之ヲ廢止セントスル、恐ラク全體ヲ通ジテ斯ウ云フ傾向ノ下ニ廢止セントスル委員會モ、私ハ相當存在スルノデハナカラウカト、懸念ヲ致シテ居ルノデアリマス、政府當局トシテ今日マデノ委員會ガ、徒ラニ濫設セラレテ居ツタ弊害ヲ御認メニナリマスルカ、今後委員會ノ設置ニ付テ、如何ナル心構ヘヲ以テ臨マレルノデアリマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒシテ置キタイノデアリマス

此ノ際寧ロ其ノ委員會ヲ廢シ——是ハ中々難カシイ問題デゴザイマシタガ、現内閣ト致シマシテハ、委員會ヲ思ヒ切ツテ整理ヲ致シマシテ、事務ノ能率ヲ擧ゲルノガ適當デハナカラウカト云フノデ、各官廳ト十分御協議ヲ致シマシテ、此ノ整理ヲ致シマシタノデアリマス、尤モ先程申上ゲマシタヤウニ委員會トシテ、色々所期セラレタ働キモゴザイマセウ、殊ニ民間ノ意見ヲ十分容レルト云フヤウナ關係ノ必要モゴザイマセウ、併シナガラ從來ヤツテ參リマシタ委員會ノ實績ニ鑑ミマスルト、物ニ依ツテハ却テ先程御説明申上ゲタヤウナ、民間ノ專門委員ト云フヤウナモノデ、隨時必要ヲ協議スル方ガ適當デアルト、斯様ニ考ヘラレマスモノモ色々ゴザイマスルノデ、サウ云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、新シイ工風ヲ擬シテ、必要ニ應ズルト云フコトニ致シマシテ、一律ノ委員會ト云フモノハ、此ノ際廢止ヲ致シタ方ガ宜イノデハナカラウカ、又物ニ依リマシテハ關係官廳タケノ委員會ト云フモノモゴザイマシテ、是ハ寧ロ隨時必要ニ應ジテ、關係ノ者ガ集リマシテ、簡便ナ協議會ニ依ツテ、目的ヲ達スル方ガ宜イノデハナカラウカト云フヤウナ意味合ヒモゴザイマス、委員會々々ニ依リマシテ、理由ハ色々複雑デハゴザイマスルケレドモ、大キナ趣旨ハ只今申シマシタ意味ヲ以チマシテ、此ノ際出來ルダケ委員會ヲ整理致シタイ、尙ホ將來モ必要已ムヲ得ザル委員會ハ別デゴザイマスルケレドモ、成ルベク只今申上ゲマシタヤウナ方針デ、新設ハ十分ニ嚴密ナ審査ヲシテ、之ヲ設ケルヤウニ致シタイト云フヤウナ考ヘヲ以テ、此ノ法案ヲ御提案申上ゲタヤウナ次第デアリマス

○小泉(純)委員 私ノ申上ゲタコトハ民間側ノ見ル委員會ノ活用デアアルノデアリマシテ、役所ノ側カラ見マシタ委員會ト、吾々議員ノ側、又民間ガ要望致シテ居リマスル委員會ノ活用ト云フモノニハ、相當氣持ノ上デ喰違ヒガアルヤウニ、御答辯ヲ承ツテ感ジガ致スノデアリマス、勿論專門委員會ハ別デアリマスルガ、民間デ俗ニ言ツテ居リマスル委員會ト云フモノハ、民間ノ意見ヲ委員會ニ於テ容レテ吳レルノデアルト云フコトニ、大キナ期待ヲ持ツテ居ル、又議員ノ入リマスル委員會ト云フモノヲ、法案通過ノ後ニ於テ、其ノ實施ニ際シ、或ハ議會閉會中ノ細目等ノ施行ニ際シテ、所謂官僚獨斷專行ノ弊ヲ封ズルト云フコトガ、吾々ガ委員會ニ囑目スル所ノ唯一ノ論據デアアルノデアリマス、今後ニ於テ此ノ委員會ノ濫設ト云フコトハ、最モ抑止シテ戴カクナクチャナラスコトデアル、今回委員會ヲバ徹底的ニ整理サルト云フコトハ、民間ノ要望ニ政府ガ副ハレタル所以デアリマシテ、此ノ點ハ私ハ少シモ非難シヨウト云フ考ヘハ持ツテ居ナイノデアリマス、寧ロ能ク政府ハ此ノ際思ヒ切ツテ、内外地ヲ通ズル委員會ノ整理ヲナシ、此ノ法案ヲ提出サレタト、其ノ勇斷ニ吾々ハ非常ナル敬意ヲ拂ツテ居ルノデアリマス、其ノ心構ヘノ下ニ考ヘヲ述ベ、要望致シテ居ルノデアリマシテ、決シテ此ノ委員會ヲ廢シタノガ惡イト云フコトヲ少シモ考ヘテ居ルノデハナイ、問題ハ今マデノ委員會ガ、如何ニナクモ哉ノ委員會ガ、徒ラニ濫設サレテ居ツタカト云フコトヲバ、今回ノ法案ニ依ツテ吾々ハ如實ニ見セ付ケラレタ、政府自身モ如何ニ今日マデノ委員會ガ必要缺クベカラザル——勿論必要ガアツ

タニハ相違アリマセスケレドモ、ドチラカト云ハバ濫設ノ嫌ヒガアツタト云フコトヲ、御認メニナツテノ本案ノ御提出デアルト私ハ思フノデアリマス、此ノ點ヲ將來ノ爲ニ明確ニ致シテ置キタイノデアリマス

○村瀨政府委員 只今御質問ノ點、洵ニ御尤モト存ズルノデアリマス、勿論其ノ設置ヲ致シマスル時ニハ、相當ノ理由ニ基キテ設置セラレテ居リマシタノデアリマスガ、施行ノ結果カラ見マスルナラバ、此ノ際御話ノヤウニ刷新スルコトガ必要デアル、斯様ニ考ヘマシテ、斯様ナ措置ヲ講ジマシタ次第デゴザイマス、尤モ將來ト雖モ必要已ムヲ得ザル委員會ハ、是ハ設置ヲ致サナケレバナラナイト考ヘテ居ルノデアリマスガ、仰セノ通り出來ルダケ是ガ設置ニ付デハ慎ム、即チ濫設ハ之ヲ抑止スル、又委員會ノ利用以外ノ方法ニ依ツテ、從來委員會ニ所期シタ效果ヲ收メ得ラレモノニ付キマシテハ、出來ルダケ簡便ナ他ノ方法ニ依ツテ參リタイ、大體是ガ私共ノ委員會ヲ整理致シマスルニ至リマシタ根本ノ考ヘ方デゴザイマス、今後其ノ方針ニ從ツテ、實行致シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○小泉純委員 民間ニ依ツテ傳ヘラレル所ニ依リマスレバ、委員會ノ經費ト申シマスカ手當ト云フモノハ非常ニ多額ニ上ツテ居ルノデアル、是ハ世間ニモ公表サレズシテ、所謂才役人仲間ニ於テ、委員會手當ト云フモノガ相當巨額ニ達シテ居ルト云フコトガ、專ラ噂サレマシテ、殊ニ今日ノ如キ時局ニ際會致シマシテハ、此ノ點ガ凡ユル會合ニ於テ問題ニ相成ツテ居ルノデアリマス、大體委員會ノ整理統合ト同時ニ、委員會ノ手當、即チ委員會ニ要スル經費ニ付

テ、政府ハ別ニ變ツタ所ノ改革ヲナサル御考ヘハナイノデアリマスルカ、此ノ點ヲ伺ヒマス

○村瀨政府委員 委員會ニ對シテ手當ヲ出スコトガ宜イカ惡イカト云フコトハ、是ハ色々問題ハゴザイマセウ、唯從來ノ考ヘト致シマシテハ、委員會トシテ本來ノ特別ノ仕事、モノニ依ツテハ非常ニ繁忙ヲ極メルモノモゴザイマスルノデ、サウ云フヤウナ點ヲ考慮致シマシテ、或ル程度ノ手當ヲ出シテ參リマシタノデアリマシテ、是モ一ツノ理由ハゴザイマセウト存ズルノデアリマス、隨テ此ノ委員會自體ヲ——只今ノヤウナ問題ハ、出來ルダケ委員會ノ濫設ヲ防止ヲシ、又出來ルダケ委員會ノ整理ヲスルト云フ根本ノ方針ニ依ツテ、自ラ目的ハ達セラレルト考ヘマス、勿論手當ヲ整理スル爲ニ、委員會ヲ整理スルノデハアリマセスケレドモ、委員會ノ整理ノ結果ト致シマシテ、自然只今ノヤウナ結果モ隨伴ヲシテ參ルコトト存ズルノデアリマス、其ノ他一般的ニ見テ、手當全部止メルノガ宜イカドウカ、是ハ色々關係モゴザイマスノデ、十分考究ヲ要スル問題ト考ヘマスルガ、出來ルダケ委員會ノ設置ヲ抑止スルト云フコトニ依ツテ他面ニ於テ只今御話ノヤウナ點ハ、目的ヲ達シ得ルモノデアル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○小泉純委員 私ノ質問ガ言葉ガ足ラズシテ、能ク吞込メナカツタと思ヒマスガ、私ハ決シテ委員會ノ手當ガ無用デアルト云フヤウナ、非常識ナ考ヘハ斷ジテ持ツテ居ナインデアリマス、唯今マデモノニ依ツテハ、其ノ實情ヲ承リマスレバ、餘リニヒドイト云フヤウナ委員會ノ經費ガ支出サレテ居ル

モノモ、絶無デハナカツタノデアリマス、或ルモノニ依ツテハ時局ニ鑑ミテ、モウ少シ車賃トシテノ手當ヲ出シテモ宜イデハナイカト思ハレル委員會モアリ、甚ダシイノハサウ云フ委員會ニソレダケノ金額ハ敢テ申シマセスガ、其ノヤウナ手當ヲ出スコトハ、餘リニ官僚ノオ手盛デ、怪シカラスト云フ非難モ、現ニ存在致シテ居ル、其ノ事實ガアルノデアリマス、私ハ全般的ニ委員會ノ手當ヲ廢スベシト云フヤウナ非常識論ヲ言ハントスルモノデハナイ、勿論今日マデノ四百二十ノ委員會ノ内、二百三十ヲ整理統合サレルノデアリマスカラ、勿論二百三十

分ノ委員會ノ手當ト云フモノガ、減ルノハ分リ切ツタコトデアル、ソレハ小學校ノ生徒デモ分ルコトデ敢テ御説明ヲ煩スマデモナイ、私ノ間ハントスル所ハ、殘ツタ所ノ百九十ノ委員會、今後存置サレ又將來設置サレル所ノ委員會ノ手當、經費、委員會ニ要スル所謂支出ニ付テ、今マデト同ジ考ヘ方ヲ以テ行カレルノデアルカドウカ、繰返シテ言ヒマスガ、委員會ノ手當ヲ廢止セヨト云フコトハ、私ハ斷ジテ申上ゲナイ、併シ今後存置サレ、將來設置サレル委員會ノ手當其他ニ付テ、今日マデト同ジ行キ方ヲサレルカドウカ、多少ノ變更ヲ加ヘルトカ、或ハ改革ヲショウトカ、或ハモノニ依ツテハ手當ノ額ヲ減ズルトカ云フヤウナ、改革ノ御考ヘハナイカドウカト云フコトヲ、承ツテ居ルノデアリマス

○村瀨政府委員 今後存置セラレル委員會、或ハ新タニ設置セラレベキ委員會ニ付テ、手當ヲドウスルカト云フ御質問デゴザイマスガ、此ノ手當ガ諸般ノ事情カラ考ヘマシテ、適當デナイト云フヤウナモノガゴザイマ

スナラバ、是ハ十分ニ是正ヲシテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、大體手當ニ關スル問題ト致シマシテハ、左様ナ考ヘヲ持ツテ居リマス

○小泉純委員 心持ハ分リマスガ、是正デハ私ハ満足ヲ致サナイノデアリマス、私ガ問ハントスル所ハ、委員會ノ手當ガ多過ギルト云フヤウナ非難ノアルノモアルカラ、今後存置サレ、設置サレル委員會ノ經費ニ付テハ、政府ハ出來ルダケ節約ヲシ、出來得ル限り之ヲ減額シテ、自ラ節約ノ範ヲ示シ、此ノ民間ノ非難ニ對シテ、非難ナカラシムル、其ノ心持ヲ伺ヒタカツタノデアリマス

○村瀨政府委員 只今御話ノ點ニ付キマシテハ、十分ニ考慮ヲシテ參リタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○小泉純委員 最後ニ私ハ要望トシテ、政府當局ニ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、今日マデノ委員會ノ弊害ハ、モウ天下公知ノ事實デアリマスカラ、敢テ茲ニ縷々申上ゲマセヌ、將來ニ於ケル委員會ノ活用ニ付テハ役所ニ於テモ委員會ノ開會ト云フモノニ依ツテ、民間ノ意見ガ多數入り込ンデ來ル、民間ノ意見ト云フモノガ強ク要請サレル、斯ウ云フコトヲ厄介ガラナイデ、勿論民間人カラ色々ナ非難ヲ註文ヲ差出サレルコトハ、役所ノ側カラハウルサイト云フヤウナ感じヲサレルコトハ、人情ノ自然デアルト考ヘテ居ル、殊ニ議會人ナドノ入ツテ居ル委員會ニ於テハ、相當突込ンダ要望モ致シ、質問モ致シ、或ハ過去ノ非難ト云フヤウナモノモ取上ゲラレテ行ク、出來得ベクンバ委員會ヲ開カズシテ、自分達ノ手盛りデヤツテ行カウト云フ所ニ、所謂官僚獨善ノ弊ガ發

生スルト、私ハ考ヘテ居ル、ソレガ又總テノ委員會ニ對スル、民間ノ非難ノ由テ起ル原因デア
ルノデアリマス、私ハ決シテ敢テ官僚ヲ攻撃
シヨウト云フ考ヘデ、斯様ナコトヲ申上ゲル
ノデアリマセス、如何ニシテ委員會設置ノ精
神ヲ、此ノ委員會ノ存在スル限り、其ノ精神
ニ即應シテ十分ナル機能ヲ發揮セシムルカ、
又委員會設置ノ際ニ主張サレマシタ所ノ議
會ノ要望等ヲ、將來ニ互ツテ役所ノ方ニモ十
分ニ酌ンデ戴イテ、其ノ法案ノ實施、政府
施設ノ萬全ヲ期シタイト云フ氣持カラ申上
ゲルノデアリマス、勿論今後ニ於キマシテ
存置サレル委員會ハ、必要缺クベカラザル
委員會ト認メマスガ故ニ、所謂整理統合ニ
依リマシテ殘サレタルモノハ、本當ノ正真正
銘ノ必要缺クベカラザル委員會デアリ、「エ
キス」ダケガ殘サレタルデアリマスカラ、今
後ノ委員會ノ權威ト云フモノハ、ヨリ以上
ノ權威ヲ發揚サレナケレバナラスト考ヘテ居
ルノデアリマス、ソレニ付キマシテハ十分
ニ委員會ヲ活用セラレ、又委員會ノ構成「メ
ンバー」ニ付キマシテモ、出來得ル限りノ改
革ヲ斷行サレマシテ、官民一體トナラナケレ
バナラス、今日ノ時局ニ鑑ミマシテモ、出
來得ル限り其ノ構成ニ付テ改革サレマシ
テ、民間人ヲヨリ多ク、此ノ委員會ノ構成
「メンバー」ノ中ニ包含サレマシテ、大度量
ヲ以テ政府當局ガ、民間ノ意見ヲ十分ニ取
入レラレ、此ノ委員會ヲ通ジテ行ハレル所
ノ施設ガ、眞ニ官民一體ノ實ヲ擧ゲラレン
コトヲ、切ニ要望致ス次第デアリマス

尙ホ此ノ委員會ノ資料トシテ御願ヒフ致
シタイノハ、私共ハ此ノ委員會ノ構成ニ付テ
官ガ何名、民ガ何名、民ノ中デ或ハ學識經
驗者ガ何名、貴衆兩院議員ガ何名ト云フ構成
ノ内容ヲ承リタカツタノデアリマス、然ルニ
今日配付セラレマシタ資料ニハ、唯構成ヲ
官民トシテアル、構成ノ官民ハ是ハ當然過
ザル程當然デアル、其ノ内容ヲ承リタカツ
タノデアリマス、審議終了マデ便宜シウゴ
ザイマスカラ、廢止セラレルノハ宜シウゴ
ザイマスカ、今後在置サレル委員會ノ構成
ノ官民ノ數ヲ明カニサレタ資料ヲ、御提出
アラシコトヲ御願ヒ致シマシテ、私質問ヲ
留保シテ、本日ハ是デ打切りマス

○村瀨政府委員 只今御質問デハゴザイマ
セスガ、御意見ヲ拜聴致シマシテ、洵ニ御
尤モト存ジマス、今回委員會ノ存廢ヲ決定
致シマスル場合ニハ慎重考慮致シマシテ、
決定ヲ致シマシタノデゴザイマス、將來十
分ニ存置ノ效用ヲ發揮致シマスル委員會ヲ
存置スルコトニ致シテ居リマスルノデ、此
ノ委員會ヲ通ジマシテ、御話ノヤウナ官以
外ノ意見ヲ、十分ニ尊重致シテ参リタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス、同時ニ存置致シマ
スル委員會ニ付キマシテモ、仰セノ通り之
ヲ整理更新スル、即チ「メンバー」等ニ付
テモ、十分ニ考慮シテ参リタイト云フコ
トハ、豫ネノ私共ノ考究致シテ居ル所デ
ゴザイマシテ、其ノ趣旨ヲ以テ今後實行シ
テ参リマス豫定デゴザイマスカラ、此ノ
點モ御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

最後ニ資料ノ御要求デゴザイマシタガ、
存置委員會ノ委員ノ調べ、官吏ガドノ位、
貴衆兩院議員ガドノ位、學識經驗者ガドノ
位ト云フ表ハ、只今御配付ヲ申上ゲマスル
カラ、御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス
○小谷委員長 續イテ今度ハ會和君
○會和委員 此ノ委員會全般ニ互ツテ、御
伺ヒフ致シタイトコトガアリマスガ、特ニ神

祇院ノ副總裁ニ御出席ヲ願ツタノデアリマ
スガ、御急ギナラ副總裁ノ方ニ、先ヅ御聽
キシタイ、餘リ御急ギデナケレバ、全般ニ
互ツテ御伺ヒシタイノデスガ……
○小谷委員長 別ニ御急ギニナラスサウデ
ス

○會和委員 ソレデハ先ヅ全般的ニ二、三
私ノ意見ヲ述ベテ御伺ヒシタイト思ヒマス、
只今小泉君ガ重要ナル事項ニ付キマシテ質
問サレタノデアリマスガ、私モ本當ニ遺憾
ナガラ小泉君ノ御主張ニ、全ク同感致シテ
居ルノデアリマス、私ノ考ヘル所デハ委員
會ヲ組織サレルト云フコトナラバ、民間ノ
聲ヲ聽クノガ主デアル、斯様ニ考ヘテ居
ル、即チ今日中央ニ於カレマシテ、各省ガ
ソレト「主管」行政ヲ取行ハセラレル上ニ
付テ、露骨ニ申シマスルナラバ、大臣以下
其ノ官ニ居ラルル人々ニ於テ、適當ナル取
裁キガ出來ル筈デアルト云フノガ私ハ建前
デアルト思フ、ソレガ出來ナイ、俺ノ方ノ
所管デアル、俺ノ局ノ所管デアル、之ヲド
ウ取扱ツテ宜イカ分ラナイノダト云フコ
トハ、私ハ曠職ノ謗リヲ免レナイト思フ、
併シナガラソレハ人間社會ハ總テ萬般ニ互
ツテ、サウ理想通りニ行クモノデアリマ
セヌカラ、隨テ茲ニ委員會ノ組織ト申シマ
スルカ、制定ト申シマスルカ、アル譯デア
ツテ、私共モ大イニ此ノ機關ヲ御活用ナサ
ルコトヲ希望スル、是ダケ我ガ國ノ政治經
濟ガ複雑高度ニナツテ來マシタ今日ニ於キ
マシテハ、百五十ヤ二百ノ委員會ガアツテ
然ルベキダト思フ、然ルベキデアルガ、一
ハ其ノ運用ノ問題デアル、即チ本當ニ「エキ
スパート」ヲ集メテ、ソレ等ノ意見ヲ徵ス
ル、主トシテ民間デアリマスガ、或ハ官

界ニ於テモ他省ニ「エキスパート」ガアル、
ソレガ私ハ今日此ノ委員會ノ委員ノ人選ニ
付テ、餘リニ型ニ嵌マリ過ギテ居ルノデハ
ナイカト思ヒマス、例ヘバ官民合同ノ委員
會ニシマシテモ、唯表面的ニ此ノ仕事ハド
ノ省ノ何局ト關係ガアルカラ、其ノ局長ヲ
引張ツテ來ル、是ハ何省ト關係ガアルカラ、
其處ノ何局長ヲ引張ツテ來ル、或ハ一律ニ
官ノ方カラ次官ヲ集メテ、サウシテ民間ヲ
入レヤウト云フヤウナコトニサレテ居ルガ、
寧ロソレヨリモ適材ヲ入レテ、或ル省ニ於
テハ次官ヨリモ、下ノ局長ニ寧ロ其ノコト
ニ付テ能ク分ツタ人ガアルナラ、ソレヲ委
員ニスル、或ハ局長デナクテモ課長デモ宜
イ、アノ課長ハ此ノ問題ヲ專門ニ研究シテ
居ルカラ、之ヲ一ツ委員ニ入レヤウデハナ
イカト云フコトニナサルガ宜イ、ソレヲナ
サラナイト、私ハ委員會ノ機能ハ眞ニ發揮
サレナイノデハナイカト思ヒマス、併シ又
是モ一應考ヘルト、サウモ行カナイ場合ガ
アル、或ル委員會ハ各省次官ヲズラリト並
ベテヤツテ居ルノニ、一ツノ省ダケハ局長
ヲ其處ニ入レルト云フコトニナルト、何カ
其ノ省ノ次官ガ「オミット」サレテ認メラレ
ナイト云フコトニナル、併シ私ハソレヲ思切
ツテヤルノガ本當ノ新體制ダト思フ、ソレ
ヲサウ云フコトニ係ラハツテ居ル間ハ、日
本ノ新體制ハ確立スルコトハ出來ナイ、モ
ツト吾々ハ丸裸ニナツタ氣持デ、サウシテ一
ツノ委員會ヲ作ル場合ニハ、必ズ此ノ委員
會ヲ活用スルノダ、本當ニ魂ノアルモノヲ
作ルノダト云フ考ニナリ、ソレニ協力サレ
ル方モ其ノ覺悟ニナツテ、虚心坦懷ニ本當
ノ人材ヲ集メルト云フコトニナサラナケレ
バ、私ハ噓ダト思フ、サウ云フコトハ各省

デヤラレルノデアリマシテ、法制局長官ニ同ツタ所ガ、サウヤルト仰シヤツテモ中々難カシイト思ヒマスガ、ヤハリ法制局ニ於テ相當サウ云フ點ニ付テ、各省トノ意思ノ疏通ヲ圖ツテ、サウ云フ方針デ全體行カウデハナイカト云フ風ニ、御盡力願ヘルノデハナイカト思ヒマスガ、如何デセウカ

○村瀨政府委員 只今御話ノ點ハ洵ニ御尤モト存ジマス、私共狹イ經驗ニ依リマス、外國アタリ、例ヘバ「イギリス」アタリデハ、隨分委員會ガ成果ヲ擧ゲテ居リマスガ、ソレ等ハ其ノ委員其ノ者ノ個人的ノ力量ヲ、十分ニ斟酌ヲシテ、少數ノ委員會デ強力ニ行ツテ居ルト云フヤウナ事例ヲ、色々私共ハ承知ヲ致シテ居リマス、我が國ノ委員會デモ、非常ナ成果ヲ擧ゲテ居ルモノモアリマスルケレドモ、マダ十分ノ域ニ達シテ居ナイヤウナモノモ色々アリマスルコトハ、將來十分ニ改善ヲシテ參ラナケレバナラナイト考ヘルノデアリマス、唯從來ノ委員會ノ作リ方ニ付テ、一言御參考マデニ申上ゲテ置キマス、從來ノ委員會ノ委員ノ選定ノ方針ニハ、自ラ二ツノ主義ガ存在ヲ致シテ居ルノデアリマス、其ノ一ツハ委員ニナリマシタ者ノ個人ノ學識經驗ヲ、十分ニ利用致シタイト云フノガ其ノ一ツ、モウ一ツハ或ル一ツノ審議ヲ致シテ參リマス場合ニ於テ、關係官廳ト非常ニ密接ニ關係ヲ持ツテ參リマスノデ、關係官廳ノ者ヲ其處ニ入レル、其ノ特定ノ人間ノ學識經驗ニ重キヲ置クト云フヨリモ、寧ロ其ノ仕事ニ關係ノアル關係廳ノ代表者ヲ選ンデ來ル、斯ウ云ウ一ツノ觀點カラ委員ガ選任ヲセラレテ居ルノデアリマス、其ノ意味ニ於テ學識經驗ヲ持ツテ居リマス者ヲ、十分委員ニ選任ヲ致シテ居リマスト同

時ニ、關係廳ノ代表ト云フ意味ニ於キマシテ、或ハ何々ノ局長、或ハ何々ノ次官ト云フヤウナ、官其ノモノカラ委員ニナツテ參リマス者モゴザイマス、是等ハヤハリ其ノ仕事其ノモノノ性質カラ、必然ニ生ジテ參ルモノデゴザイマシテ、官其ノモノノ者ヲ委員ニスルト云フコトヲ、一概ニ非難ヲスルコトハ出來ナイノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○會和委員 只今ノ御答辯ノ後段ノ方ニ付キマシテハ、私共ハ最モ其ノ必要ヲ認メテ居リマス、ソレデナクトモ今日我が國ノ政治ハ、中央ニ於テ各省孤立ノ狀態ニアルト云ヒマセウカ、ソレ程ヒドクナクトモ、ドウモ其ノ連絡ガ十分デナイ、殊ニ最近經濟體制ナドガ非常ニ變ツテ參リマシタコトニ付テ、一ツノ經濟事項ヲ取扱フノニモ、商工省、農林省、遞信省、鐵道省等、凡ユル方面ニ關係ガアルノデアリマスガ、サウ云フ事項ニ對スル各省ノ連絡ガ、甚ダ圓滑ヲ缺ク爲ニ、當業者ガ困ツテ居ルコトハ想像以上ナンデス、デアリマスカラ今仰セラレタ所謂行政事項ノ連絡ヲ取ル上ニ於テ、其ノ人ノ特殊ナル、識見、或ハ知識、學識ヨリモ其ノ人ノ立場ガ必要ダト云フヤウナモノハ、ソレハ大ニ連絡ヲ取ラレテヤツテ戴キタイ、併シナガラ私ノ申シマシタノハ、サウ云フノト勿論違ツタ意味ノ委員會デアリマシテ、即チ民間並ニ官界ノ「エキスパート」ヲ以テ、或ル省ノ主管事項ニ對シテ、實ニ有效適切ナル進言ヲナシ得ルト云フ風ノ人材ヲ集メルト云フ上ニ、私ハ萬全ヲ期セラレタイト思フ、斯様ナ問題デアリマス

○村瀨政府委員 只今ノ御質問ノ前段ノ人材ヲ集メルトコトニ、十分努力ヲセラレタイト云フ御意見ニ對シテハ、洵ニ御同感デゴザイマシテ、法制局ト致シマシテモ出來ル範圍ニ於テ、左様ナ方面ニ付テハ萬全ノ措置ヲ盡シタイ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、ソレカラ後段ノ點、即チモノニ依ツテハ、御話ノ通り答申案ヲ官廳ノ官吏ガ作リマシテ、其ノ答申案ニ付キマシテ、大體之ヲ鵜呑ニスルト云フヤウナ委員會ガ、場合ニ依ツテハアリマスコトハ御話ノ通りデアリマス、左様ナ形式デモ全然意義ガナイトハ申シ兼ねルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ左様ナ委員會デアリマス、仰セノ通り責任逃レ、責任回避ト云フヤウナコトニ見ラレテモ、已ムヲ得ナイヤウナモノモアラウカト存ズルノデアリマス、今回委員會整理ヲ考ヘマシタノモ、左様ナ點ニ付テ十分ノ改善ヲ加ヘテ參リタイト云フノガ、其ノ第一ノ原因ニナツテ居リマスノデ、是等ノ點ニ付テハ、御示シノ通り將來十分委員會ノ運用ニ付テハ改善ヲ加ヘテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○會和委員 法制局長官ノ御決意ヲ承ツテ、非常ニ心強ク感ズルノデアリマスケレドモ、中々長イ間ノ慣習デアリマシテ、是ハ難カシカラウト思ヒマス、私ハ切ニ各省全體ノ方々ニ對シテ猛省一番、本當ニ革新サレニコトヲ希望スルモノデアリマス

尙ホ委員會ノ資料ヲ御示シナリマシタガ、私ノ調査シタ所デハ、此ノ外ニマダ澤山アルヤウデアリマシテ、ソレハ勿論先程長官カラ御説明ニナツタヤウニ、此ノ議會デ法案ノ改正其ノ他ニ依ツテ、解消セラレルモノハ除イテアルト思ヒマスガ、ソレハドウ云フモノデアルカ、私能ク分リマセヌカラ今申上ガ兼ねルノデアリマスガ、此ノ委員會ガズツト内閣關係、內務省關係、大藏

ツタ一ツノ理由ト致シマシテ、是ハ全體デアアリマセヌガ、中ニハ諮問ヲ出ス人ガ、官廳ノ所謂オ役人ノ肩書デ出シテ、今度ハ其ノ人ガ委員會ノ總裁或ハ會長ト云フ名前デ答申ヲ出シテ居ル、是ハ當然仕方ガアリマセヌガ、其ノ官廳ノ長官、或ハ次官等ガ出シタ其ノ諮問案ニ對シテ、豫メ其ノ官廳ガ答申案ヲ用意シテ置イテ、斯ウ云フヤウナ答申ヲシテ下サイト云フノデス、是デハ私ハ其ノ委員會ハ何ヲシテ居ルノカ、唯委員會ト云フ形ヲ通シテヤツテ居ルダケデアツテ、本當ノ行政ノ刷新ヲ行ハウト云フナラバ、ソナナ委員會ハ潰シテシマツテ、其ノ役所ノ人ガドン／＼ヤレバ宜イ、斯ウ私ハ考ヘル、即チ此ノ點カラ考ヘルト、是ハ甚ダドウモ私申シニクイ言葉デアリマスケレドモ、オ役人ノ方ガ自分ノ責任回避ノ爲ニ、委員會ヲ利用サレルト見ラレテモ仕方ガナイ、自分ノ方デ諮問案ヲ出シテ、名義ハ自分ガ其ノ委員會ノ委員長デ、大體内部デ答申案ヲ作ツテ、斯ウ云フ風ニ一ツヤツテ戴キタイト云フノデ、ソレデヤマアト云フコトニナル、サウスルト何々調査會デ、斯ウ云フ風ニ決マツタノデスカラ云フコトニナル、サウシテ或ル意味ニ於テ責任回避ト云フコトニ、之ヲ利用サレル、斯様ナコトガ今後トモ繰返サレルヤウデアツテハ、斷ジテ日本ノ行政界ノ刷新ハ出來マセヌ、デアルカラサウ云フ點ハ私ハ飽クマデモ一ツ改善スルヤウニ、御盡力願ヒタイト思フノデアリマスガ、私ハ法制局長官ガサウ云フコトガ一部ニアツタト云フコトヲ御認メニナルカドウカ、一應伺ツテ見タイト思フ

○村瀨政府委員 只今ノ御質問ノ前段ノ人材ヲ集メルトコトニ、十分努力ヲセラレタイト云フ御意見ニ對シテハ、洵ニ御同感デゴ

委員會ガズツト内閣關係、內務省關係、大藏

委員會ガズツト内閣關係、內務省關係、大藏

省關係、司法省關係、文部省關係、農林省關係、商工省關係、逕信省關係、厚生省關係、全部茲ニ載ツテ居リマスガ、ドウモ此ノ中ニハ入ツテ居ナイガ、其ノ中ニ是ハナクテモ宜イノデハナイカト云フモノモ、隨分アルヤウニ思ヒマスガ、今後其ノ方針ヲ御進ミ願ヒタイシ、或ハコソナモノハ要ラナイノデハナイカト思ツテ居ルモノハ、既ニ廢止サレテ居ルト思ヒマスガ、要ハ先程小泉君モ言ハレタ通り、唯吾々ハ徒ラニ委員會ニ對スル經費ヲ吝ムノデハナイ、即チ政府ノ本來ノ機構ト同時ニ、斯ウ云フ委員會制度ヲ活用サレテ、眞ニ茲ニ刷新サレ、改善サレタル日本ノ政治行政ヲ行ツテ實ヒタイト云フノガ趣意ナリデアリマシテ、其ノ方面ニ今後一層御盡力ヲ願ヒタイノデアリマスガ、此ノ他ニ若シ最近廢止サレルヤウナモノガアリマシテ、ソレガ御分リデアレバ御知ラセ願ヒタイ

○村瀨政府委員 御話洵ニ御尤モデアリマシテ、今回法律案トシテ提案ヲ致シマシタノハ、法律ニ委員會ヲ設ケルト云フコトノ規定ノアリマスモノダケデゴザイマシテ、此ノ以外ニ勅令ニ依ツテ設置セラレタモノモゴザイマスシ、或ハ閣議決定ニ依ツテ設置セラレテ居ルモノモゴザイマスシ、極ク輕微ノモノハ各省限リデ設置セラレテ居ルモノモアルノデアリマス、今回委員會ヲ整理致ス場合ニ於テハ、總テニ互ツテ詳細研究致シマシテ、存廢ヲ決定致シタノデアリマス、先程企畫院次長カラ、二百七十ノ委員會ノ中デ、百七十ヲ整理シタト申シマシタノハ、此ノ法律勅令ニ依ルモノ及ビ其ノ以外ノ全部ノモノヲ包含致シテ居リマスノデ、其ノ點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○會和委員 ソコデ問題ハ一部分ニナツテ來ルノデアリマスガ、實ハ神社制度調查會ニ御伺ヒ致シタイノハ、神社制度調查會ニ關スル事項デアリマス、之ニ付テニ、三御伺ヒシタイト思フノデアリマスガ、今日存置サレテ居リマス委員會ハ、何レモ必要ナ委員會デアリマセウガ、其ノ中デモ私ハ内務省所管ニナツテ居ル神社制度調查會程、重要ナ職責ヲ持ツテ居ル委員會ハナカラウ、斯様ニ存ジテ居リマス、現在ノ神社制度調查會ハ、昭和四年ノ十二月ニ第一回ヲ開カレマシテ、サウシテ最初ハ官國幣社以下神社ノ經營ニ關スル諮問案ガ出テ居ルノデアリマス、所ガ私ハアノ速記録ヲズツト拜見シマシタガ、アノ委員ハ何レモ此ノ方面ニ明ルイ御方デアリ、當代ニ名聲ヲ馳セテゴザル御方々デアリマシテ、私共ハ其ノ點ニ於テ敬意ヲ表スルノデアリマスケレドモ、アノ速記録ヲズツト讀ンデ行ツテ各委員諸氏ノ、日本ノ神社ト云フモノニ對スル御考ヘ方ヲ伺ヒ、尙ホソレニ關聯シテ發言サレテ居ルコトヲ見タ時ニ、實ハ私ハ容易ナラスコトダト云フ感ジヲ抱イタ、ト云フノハアノ委員ノ中ニ、日本ノ神社ト云フモノハ如何ナルモノデアアルカト云フコトヲ、ハツキリ認識サレテ居ナイ方ガ可ナリアル、問題ハ重大ナ問題デアリマス、恐ラク今日ノ日本國民ニ於テ、敬神ノ念ノナイ者ハナイデアリマセウ、併シ最モ重要ナコトハ即チ神社ト宗教トノ關係ハドウカ、是ナノデス、所ガソレヲ明カニシナイデ、此ノ根本問題カラ起ツテ來ル所ノ色々ナ事項ヲ決メヨウト云フノダカラ、私ハ洵ニ無理デヤナイカト思フ、他ノ調査會、他ノ委員會ナドヲ見マスト、大體調査シ研究スル所ノ主體ニナ

ルモノガ分ツテ居ル、内務省デ云ヘバ、地方制度調查會デアルトカ、映畫委員會デアルトカ云フモノガアルガ、ソレ等ハ何レモ映畫ト云フモノハ斯ウ云フモノデアアル、地方制度ト云フモノハ斯ウ云フモノデアアルト云フコトガ大體分ツテ居ル、大藏省ニ於テ特別融通審査會ト云フモノガアルケレドモ、大體ソレハドウ云フモノデアアルカト云フコトガ分ツテ居ルノダガ、是ハ神社ト云フモノノ本質ガ分ラナイ、神社ト之ニ類似シタ點ノアル宗教トノ相違ハ、ドウカト云フコトガ分ラナイ、單ニ分ラナイダケデハナイ、私ハ名前ヲ申上ゲマセウガ、實ハ私ハ速記録カラ重要ナコトヲ抜キ書キシテアルノデスガ、其ノ中カラチヨイ／＼拾ツテ見マシテモ、勿論此ノ速記録ハ發表サレナイノデスガ、斯ウ云フ立派ナ方ガ神社制度調查會ニ於テ、斯ウ云フコトヲ言ウテ居ルト云フコトヲ發表シタナラバ、國民ガ神社ニ對シテ非常ナ間違ツタ考ヲ持ツニ至ルト思フヤウナ意見ヲ述ベテ居ル人ガアル、デアリマスカラ私ハ此ノ神社制度調查會ト云フモノヲ、大イニ改組サレル必要ガアリハシナイカ、甚ダ私カラ申シニキイガ、アノ委員ヲ適當ニ選ツテ貰フ、サウ云フコトニ付テ何カ御考ヘニナツテ居ルダラウカ、御伺ヒシタイノデアリマス

○飯沼政府委員 神社ノ本質ト申シマスカ、是ハ中々言葉デ言ヒ現ハスコトハ難カシイ問題デアリマシテ、人ニ依リマシテ細カイ點ニナリマスト、ソレ／＼皆違フ意見ヲ持ツテ居ラレコトハ、只今御話ノ通りデアリマス、併シナガラ根本ノ問題ト致シマシテ、國ガ神社ヲドウ云フ風ニ取扱ツテ行クカト云フコトニ付キマシテハ、是ハハツキリ致シテ居ルノデアリマス、即チ其ノ宗教ニ對スル關係ニ於キマシテ、異ツタ取扱ヒヲ致シテ居ルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ既ニ政府トシテ方針ガ決マツテ居ルノデアリマシテ、神社制度ヲ、其ノ根據ノ上ニ立ツテ、今研究ヲ進メテ居ル所デゴザイマス、細カイ所マデ總テノ人ノ意見ヲ一致セシムルト云フコトハ、中々難カシイコトデアラウト思フノデアリマスガ、國トシマシテ制度ヲ整備致シテ參リマス上ニ、ソコマデノ所ハ先ヅ必要ハナイノデハナカラウカ、斯様ナ考ヘカラ、只今色々ノ制度ニ付キマシテ研究致シテ居ルノデアリマス、調査會ノ組織ノ問題ニ付テ御話デアリマシタガ、實ハ昨年神社院モ出來マシタノデ、今日ハ此ノ制度調查會ニ於キマシテハ、先程御話ノアリマシタ官國幣社以下ノ神社ノ、維持經營確立ノ方策如何ト云フコトニ付キマシテ、研究ヲシテ居ルノデアリマス、マダ全部其ノ答申ハ出テ居リマセウガ、其ノ問題ノ大體ノ答申モ出來、又神社院ト致シマシテ、仕事ノ進捗ヲ致シマシタ其ノ模様ニ依リマシテ、或ハ此ノ制度調查會ノ組織其ノ儘デ、將來持ツテ行ツテ宜イカドウカ、或ハ他ノ組織ヲ考ヘナケレバナラヌカドウカト云フコトニ付キマシテハ、其ノ際ニ考究致シタイト考ヘテ居リマス

○會和委員 神社制度調查會ノ一番初メノ會長ハ、山川健次郎男デアツタガ、此ノ調査會ノ關係スル所重大デアルカラ、別ニ急グ必要ハナイト云フコトヲ第一回ニ述ベテ居ラレ、ソレニシテモ今言フ官國幣社以下ノ神社ノ維持經營ヲ、確立スル方策如何、此ノ諮問案ニ付テ、第一回ノ會合ヲヤツテ居ルノガ昭和五年二月二十八日、滿十一年

經ツ、如何ニ急グ必要ガナイカラト云ツテ、維持經營ヲ確立スルノニ、ドウスレバ宜イカト云フコトノ答申案ガ、滿十一年經ツテ出來ナイ、是ハ私ハ決シテ其ノ人達ヲ非難スルノデモ何デモナイガ、是ガマダ出來ナイト云フ原因ガ那邊ニアルカト云ヘバ、私ガ先程言ツタ神社ノ本質ガ分ラナイカラデアリマス、アノ有名ナ人達ガ集マラレタ調査會ノ速記録ハ、是位アリマサガ、アレヲ拜見シテ見マス、議論ガグル、廻ッテ居ル、アレデハ落著ク先ガナイ、隨テ神社ノ本質ガ分ラナイカラ、維持經營ハドウシタラ宜イカ、例ヘバ官國幣社デアレバ斯ウスル、府縣社以下ハ斯ウスルト云フ意見ガ、ハツキリ立タヌ譯デス、ダカラ私ハ寧ロ神社制度調査會ニ於テハ、モツト根本ヲ確立スル必要ガアルト思フ、先ヅ神社ト云フモノノ本質ヲ明カニシテ、之ヲ國民ニモ知ラセ或ハ其ノ答申ガ十分出來テ居ナケレバ、國民ニ知ラスマデニ十分練ラナケレバナリマセヌガ、今日政府ハドウ云フコトヲ言ツテ居ルカト云フ、神社ハ國家ノ宗祀ナリ、是レ一方デアル、宗教トハ違フノデアル、神社ハ國家ノ宗祀デアル、ソレナラ國家ノ宗祀ト云フノハドウ云フコトカト云フト分ラナイ、ソレハ斯ウダト云フ説明ガ出來ナイ、然ラバドウシテモ分ラナイ問題デアルカト云ヘバ、私如キ未熟ナ者ガ申上ゲルノハ、甚ダ畏多イコトデアリマスケレドモ、私ハ神社ト宗教ト明カニ分ケ得ル「ポイント」サヘ掴メバ、直グ分ルト思フガ、其ノ問題ガ殆ド今日考ヘラレテ居ナイ、議論トシテヤツテ居ル人ハアリマス、學問トシテヤツテ居ル人ハアリマス、ケレドモ實際ニ日本ノ神社ハ現實ノ萬國ニ勝レタモノデアル、

而モ神社ノ根本ト云フモノハ神靈デアリマス、ソレガ延イテハ人ノ靈ニモナリマス、即チ靈魂ト云フモノニ對スル我が民族ノ祖先ノ考ヘ方ガ、他ノ民族ヨリモ實ニ勝レタ考ヘ方デアル、ソコニ違ヒガアル、其ノ靈魂觀ニ基イテ、畏多クモ神武天皇ガ鳥見山ニ靈時ヲ設ケラレテ、天津神ヲ御祀リニナツタ、是ガ史上ニ於ケル所ノ御祀リノ初メデアルト云フ説ヲ認メルトシマシテ、其ノ時ノ御祀リノ根本ハソコニ原因スル、ソレト一方ノ宗教方面ニ於テ見テ居ル靈魂ニ對スル考ヘ方ハ、非常ニ違フ、此ノ點ヲハツキリスルト、神社ニ御祀リシテアル其ノ神社ノ本質ガ分ル、或ハ家庭ニ於ケル神棚ハドウシタラ宜イト云フコトガ、ハツキリシテ來ル、國民ガ神宮ニ對シ奉ツテ、ドウ云フ態度デ拜シ奉ルベキカト云フコトモ分ツテ來ル、隨テ畏多イコトデアリマスガ、是カラ出テ來ル神宮デアリマスナラバ、アノ大祓ト云フモノニ對シテ、ドウ云フ考ヘ方デ之ヲ戴カナケレバナラスカ、或ハ各神社ノ御守ハドウ云フモノデアアルカト云フヤウナコトガ、ハツキリシテ來ル、私ハサウ云フ問題ニ付テハ、直接此ノ法案トハ關係アリマセヌカラ申シマセヌガ、是ハ私ガ一ツ個人的ニ副總裁ノ所ヘ行ツテ、能ク私ノ意見ヲ聞イテ貰ヒタイト思ツテ居リマスガ、サウ云フ問題ハ實ニ重要ナノデス、例ヘバ今マデ宗教家アタリガ、神社ニ於テ御守札ヲ下ゲルコトニ付テ問題ニシテ居ツタガ、今日日本ノ狀態ガ八紘一字ト云フコトカラ神社ヲ大ニ崇敬スルト云フコトニ、翕然ト向ツテ來タ、一方文部省ノ宗教局アタリデ「キリスト」教ナドヲ怖イ目デ睨ンデ居ルカラ、彼等ハズツト屏息シテ來タケレドモ、一時ハ彼等ハ日本ノ神社ニ對シ奉ツテ、色々

逆襲シテ來テ居ル、サウ云フ狀態ガアル、其ノ逆襲ニ對シテドウ云フ風ニ應ジタラ宜イカ、如何ニシテ神社ノ尊嚴ヲ保ツカト云フコトノ根本ハ、今申シマシタ神社ノ御本質ヲ明カニスルコトニアル、ダカラ私ハ今日ノ神社制度調査會ト云フモノガ、其ノ問題ヲ捨テ置イテハナラスノデ、其ノ問題ヲ明瞭ニシナケレバ分ラナイ問題バカリデアリマス、神社ノ問題ハソレガ根本デアリマス、デアアルカラ此ノ問題ヲハツキリサセル爲ニ、寧ロ其ノ調査會ヲ改組ナサル必要ハナイカト云フコトヲ、私ハ伺ツタノデアリマスガ、詰リ改組ト云フノハ取モ直サズ人ノ問題デアリマス、現在ノ神社制度調査會ノ委員ノ方々デ、日本ノ神ナガラノ道ニ對シテ、立派ナ著書ヲ出シテ居ル方ガアル、而モ其ノ書物ガ二冊モ三冊モ一部ニナツテ居ルノモアリマスガ、私共ソレヲズツト通讀シテ見タ所デハ、日本ノ特殊ナ神社ト云フモノ、延イテハ其ノ主祭神デアラレル神様ニ對スル、國民ノ伺ツテ置カナケレバナラヌヤウナコトガ、ハツキリ分ルカト云フト分ラナイ、デアアルカラ私ハ飽クマデモ其ノ問題ヲ先ヅ取上ゲテ、是ハ三年デモ五年デモ掛ツテ宜シイ、早イ方ガ宜イノデアリマスガ……先ヅ之ヲ究明スルコトガ肝要ダト思フノデアリマスガ、神祇院ニ於カレテハ、此ノ神社制度調査會ハ、今ノ諮問案ノ答申ハ何時出來ルカ分ラナイヤウナ狀態デアリマシテ、困ツタコトデアリマスガ、是ガ答申出來タラ、更ニドウ云フ事項ヲ諮問ナサルト云フ御考ヘデアリマスガ、伺ヒタイ

○飯沼政府委員 只今神社ノ本質ヲ早ク明瞭ナラシメル爲ニ、神社制度調査會ヲ改組シタラドウカト云フ御意見ノヤウデアリマシタガ、是ハ私共考ヘマス所デハ、日本人銘々ソレノ一種ノ何ト申シマスガ、神社ニ對スル考ヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、改組致シマシタラ、ソレニ依ツテ早ク議論ガ纏ルト云フ風ニモ考ヘテ居リマセヌ、唯ソレガ爲ニ制度ヲ整備スルコトニ、支障ヲ生ズルヤウデハ、是ハイケナイノデアリマスガ、今日ノ制度デ私ハ神社制度ノ方ノ仕事ヲ整備スルコトヲ進メテ行ツテ、差支ヘナイヤウニ考ヘテ居リマス、先程御話ノアリマシタ調査會ガ出來テカラ、十年間餘リト云フ御話ガアリマシタガ、此ノ間實ハ唯日ヲ送ツテ居ルノデハナイノデアリマシテ一部答申ヲ屢、出シテ居リマス、第一ニ出シマシタノハ、府縣社以下ノ神社ニ對スル公費供進ノ問題、此ノ答申ニ基キマシテ、實ハ規定等ニモ改正ヲ加ヘマシテ、府縣社以下ノ神社ニ對シテ、地方費ヲ以テ供進スルヤウナ制度ガ初メテ出來マシタ、ソレカラ國庫供進金ノ問題モ答申ガアリマシタノデ、其ノ結果實ハ官國幣社ニ對スル、國庫供進金ノ増額ヲ致シテ居ル次第デアリマス、第三ニハ招魂社ノ制度ヲ改メマシテ、護國神社ト云フモノヲ創設スルト云フ制度ヲ設ケタノデアリマスガ、是モ此ノ神社制度調査會ノ調査答申ノ結果ニ依ツタモノデアリマス、ソレカラ神祇ニ關スル特別官衙ヲ作ルヤウニト云フ問題ニ付キマシテ、此ノ神社制度調査會ガ慎重ニ研究ヲ致シマシテ、ソレニ基イタ建議ヲ政府ニ對シテ出シマシテ、先ヅ此ノ建議ニ基イテ、此ノ度ノ神祇院ガ出來タヤウナ次第デゴザイマス、今日ハ神祇ノ制度、待遇ノ問題ニ付キマシテ研究ヲ致シテ居ルノデアリマス、斯様ニ致シマシテ、諮問案其ノモノガ、相當廣イ範圍

ヲ持ツテ居ル問題アリマス爲ニ、全部ヲ一遍ニ答申スルト云フコトモ中々容易ナコトデアリマセヌノデ、片付ケ得ル問題カラ一部分ヅツ、只今申上ガマシタヤウニ答申ヲ致シテ居ル譯デゴザイマス、先程御話ガアリマシタヤウデアリマスガ、急イデ事ヲ纏メヨウトスルナラバ、何カ當局ニ於テ案ヲ作りマシテ、御賛成ヲ願ヘバ、ソレデ宜イノカモ知レマセヌガ、實ハサウ云フヤリ方ヲ取ツテ居リマセヌ、出來ルダケ皆サンノ御意見ヲ、十分ニ拜聴致シタイト云フ考ヘカラ、此ノ神社制度調査會ニ於キマシテハ、初メカラサウ云フ方針デ、コチカラ案ヲ出シマセヌデ、委員總テノ方々カラ、十分ニ御考ヘヲ伺ヒタイト云フヤウナ方針デヤツテ居リマス爲ニ、多少審議ニ手間取ツテ居ルヤウナ點ガアルカモ知レマセヌ、併シ此ノ制度調査會ノ運用ニ付キマシテハ、今回ノコトモアリマスルシ、將來十分活用ヲ圖リタイト考ヘテ居リマス

○會和委員 副總裁ハ今ノヤリ方デ支障ナイ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、私ハ大イニ支障ヲ生ジテ居ルト見テ居ル、是ハ吳々モ申シマスガ、私ハ非難シテ申シテ居ルノデハアリマセヌ、ソレハナゼカト申シマス、神社ニ對シ奉ル根本的ノ考ヘ方ガ分ラナイ爲ニ、國民思想ノ混亂ト云フモノガ纏リガ付カヌノデス、是ハ眼ニ見エマセヌ神社ノ御本質ガ明カナラズ、之ニ對スル國民ノ奉仕ノ方法モ一定シナイ、神様ニ對シテドウ云フ考ヘデ拜シテ居ルノカ分ラヌ、ソレガ分ラナイ爲ニ、眼ニ見エヌ支障ガ起ツテ居ル、八紘一宇ト言ツテモ分ラナイト云フノモ、根本ハソコニアルト思フ、ダカラ最初ニ申シマシタ通り、神社ニ關スル所ノ調査

機關ハ他ノ機關トハ違フ、他ノ機關ハ皆形而下ノモノバカリヲ問題ニシテ居ルガ、此ノ調査會ハ形而上ノ實ニ神祕ナ問題ナノデス、而モソレガ日本國家ノ存立ノ根本デアリ即チ國民思想ノ中心デアルト考ヘテ居ル、餘リ時間ヲ取ツテハ恐縮デアリマスカラ、簡單ニ致シマスガ、例ヘバ翼贊會ガ出來テ、翼贊會ノ首腦部ノ人達ガ翼贊會ニ筋金ヲ入レルノダ、斯ウ云フコトヲ前ニ言ハレタ、現在ノ翼贊會ノ狀態ハ筋金ガ入ツテ居ナイ、ダカラアノ翼贊會ノ首腦部ノ人達モ、筋金ヲ入レナケレバナラヌト云フコトハ仄カニ氣ガ付イテ居ラレルノダガ、何ヲ以テ筋金トスルカト云フコトガ分ラナイ、私ハ此ノ翼贊會ニ筋金ヲ入レ、延ヒテハ國民全體ノ翼贊體制ヲ整ヘル筋金トシテハ、神ニ歸一スル、ソレハ即チ現人神デアラレル所ノ天皇ニ歸一スルコトデアル、唯是ハ觀念ダケデハ駄目ダ、朝ニタニ皇大神ノ御靈ノ恩養ヲ嬉シ奉リ稱辭竟ヘマツル態勢ヲ、國民全體ヲシテ取ラシメナケレバナラヌ、日本國民ノ血ノ中ニハ、神代ノ血ガ其ノ儘流レテ居リマスカラ、コノ態勢ヲ取ラシムルナラバ、翕然トシテ一ツニナリ、闇取引ノヘチマノト云ツタヤウナ末梢ノ問題ヘ、日ナラズシテ結ボレタ髮ヲ梳クヤウニ、直チニ整理サレルモノト信ジテ疑ハナイ、而モ翼贊會ノ中ニハ其ノ方面ノ考ヘヲ持ツテ居ル人ガ一人モ居ナイヤウデアル、ココニ私ハ大ナル支障ガアルト思フ、日本ノ神社ノ御本質ヲ明カニシナイ、ドウ云フ心持デ神様ニ參拜スルカモ分ラナイ、今年ノ一月ノ新聞デアリマシタカ、神祇院ニ於テハ全國ノ默禱ヲ止メサセルト云フコトガ載ツテ居リマシタ、洵ニ善イコトデス、私ハ事變ガ始マ

ルト同時ニ之ヲ唱ヘテ居ル、默禱ト云フ作法ハ末梢ナ問題デアツテ、何デモナイコトノヤウデアアルケレドモ、精神上ニ大ナル關係ガアリマス、私ハ默禱ヲ廢シテナゼ拜ラシナイカト云フコトヲ申シテ居ルガ、幸ニモ最近日本ニ於テハ神様ニ還ラナケレバナラスト云フ考ヘガ、國民ノ間ニ出テ來タ、自覺的ニモ無自覺的ニモ出テ來タ、是ハ魂ノ底ニアツタ芽ガ所謂宇麻志阿斯訶備ノ如ク、自然ニ今マデ色々ナモノデ掩ハレテ居ツタモノガ——神ニ還ル國民ノ氣持ガ魂ノ底カラ出テ來タ、此ノ際ニ於テ蒼人草ヲシテ眞ニ神様ニマツロヒ奉ル心持、之ヲ早ク決メテ、サウシテ彼等ニ進ム道ヲ知ラシメナケレバナラヌ、私ガ一番心配スルノハ神様ヲ崇敬スルト云フ氣持ハ宜イノデアアルガ、今各地デ色々ノ敬神團體ガ出來マシテ、ヤツテ居ル事柄ガ各違ツテ來ル、サウスルト現在ノ國民ノ中デ、敬神思想ガ盛ニナツテ來ルニ從ヒ、ヤツテ居ル事柄ガ此ノ儘ニ捨テ置クト云フト、現在ノ宗教團體ガ數十派ニ分レテ、歸一シナイガ如キ狀態ニナリハシナイカト云フコトヲ恐レル、サウ云フコトガアツテハ、ソレコソ大問題デスゾ、今副總裁ガ神社ニ對スル考ヘガ皆別々ダト云ハレタガ私ハ是ガイケナイト思フ、ソナコトガアルベキ管ガナイ、宗教ニ對シテコソ考ヘガ違ツテモ宜イ、苟クモ日本ノ國デハ神社ハ國家ノ宗祀ナリト云フ建前デ御祀リシテ居ル、其ノ神社ニ對シ奉リ、考ヘガ國民ニ依ツテ違フ、是程恐ロシイコトハナイ、之ヲ早ク明カニスル方法ヲ御執リニナツテ戴キタイ、此ノ點ニ特ニ力ヲ御用ヒニナツテ、ドウ云フ點ガ他ノ宗教ト違フノカト云フ其ノ「ポインツ」ヲ、ハツキリシテ貰ヒタイ、ソレハ

今日神社ニ直接奉仕サレテ居ル方々ノ斯ウ云フ方面ヲ特ニ研究サレテ居ル人々デ組織サレ、今モ仰シヤラレタヤウニ、末梢ノ或ハ府縣ヤ國家カラ神社ニ金ヲ出ストカ、出サストカト云フヤウナコトハ、今ノ神社制度調査會ノ人達デモ宜イデセウガ、此ノ根本ノ問題、神社ノ御本質ヲ明確ニスルト云フコトニ付イテハ、委員會等ノ整理ヲナサル此ノ委員會デ、僕ハ反對ノコトヲ言フヤウデアルケレドモ、一日モ早く神社ノ御本質ヲ明カニスルト云フ調査機關ヲ御設ケニナツテ、サウシテ一日モ早く此ノ問題ヲ國民ノ間ニ明カニシテ戴キタイト云フコトヲ眞心カラ御願ヒシタイ、サウ云フコトヲ御考ヘニナツテ居ナイカドウカ、如何デゴザイマセウカ、ヤツテ戴ケルデセウカ

○飯沼政府委員 色々御心配ニナツテ居ル點ハ、私共全ク同感デアリマス、先程私ガ申上ガマシタコトノ中デ、言葉ガ足りナイ爲ニ、或ハ誤解ヲシテ戴イテ居ルカモ知レマセヌガ、神社ニ對スル議論ヲ致シマス、一致スルトハ、中々參ラスノデアリマス、此ノ點ハ御諒解戴ケルト思フノデアリマス、サレバト云ツテ、手ヲ拱イテ居ル譯ニハ參リマセヌ、私共トシテ最モ力ヲ入レテ居リマス點ハ、議論ヲシテ居ルヨリハ、日本國民ヲシテ、一人デモ多ク神様ヲ拜マセルコトヲ努メルノガ、一番吾々ノ努メナケレバナラス點デハナイカト思フノデアリマス、日本國民デアアル以上、誰デモ私ハ日本ノ神様ヲ拜ムコトニ於テ、反對スル者ハナイト思ヒマス、神様ヲ拜ムコトニ依ツテ、初メテ私ハ日本ノ國ノ道ト云フモノガ、銘々ノ心ノ中ニ分ツテ來ルノデハナイカト思ヒマス、

左様ナ意味ヲ以チマシテ、國民全體ニ神様ヲ拜マセル方法、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ敬神思想ヲ普及スル、今日マデ神社局時代ニ於テモ、ヤツテ來タノデアリマスガ、十分手モ届キマセズデシタガ、今度神社院ガ出來マシテ、多少人手モ殖エ、經費ナドモ増加ヲ見マシタノデ、一層其ノ方面ニ力ヲ入レテ参リタイト考ヘテ居リマス、御心配ニナリス點ハ縷々承リマシタガ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、全ク私共同感デアリマス、私共力ノ足ラナイコトヲ平素洵ニ申譯ナイト考ヘテ居リマス、十分努力致シタイト考ヘテ居リマス

○會和委員 副總裁ハ議論シテ居ルノデハナイ拜マセバ宜イト仰シヤル、私ハ神社ノ御本質モ明カニセズ、如何ナル心持デ拜スルカ分ラナイ人間ニ、唯拜マセルダケデハイケナイト思フ、最近送ラレタ文部省ノ此ノ方面ニ非常ニ關係ノアル或ル局長ト、私ハ神社ノ問題ト宗教ノ問題ニ付テ色々話シタコトガアル、私ハ日本ノ神様ハ祈願スベキモノニアラズト云フ考ヘテ持ツテ居ル、近頃ノ私ノ魂ノ上カラ、サウ考ヘテ居ル、之ニハ色々議論モアリマス、是ダケデハ言ヒ足ラヌ點モアリマスケレドモソレハ申シマセヌ、畏多クモ朝廷ニ於テ新年祭ヲ遊バサレル、是ハ朝廷デナサツテ下サルカラ宜イ、私ハ今日村社ニ至ルマデ新年祭ヲナサレト云フコトニ付テハ大イニ考ヘナケレバイカスト思フ、朝廷デナサツテ下サルノハ是ハ 天皇様ノ大御心デス、非常ニ有難イコトデス、併シサウ云フ詳シイコトハ申シマセヌガ、サウ云フ建前ヲ執ツテ居ルト云フ話ヲシタ所ガ、其ノ人ガ言フノニハ、私モ其ノ積リデス、祈願シテハイケナイト云

フコトヲ子供ニ教ヘテ居ルト言フ、アナタハドウ云フ積リデ言フノカト言フト、其ノ人曰ク、例ヘバ子供ガ中學ヘ行ツテ居ル、明日劍道ノ試合ダ、ドウゾ勝タシテ下サイト明治神宮ニ行ツテ拜ム、翌日劍道ノ試合ニ敗ケタ、サウスルト子供ハ、明治神宮ニ祈願シテモ勝タシテ呉レナンド、斯ウ云フ感ジヲ起シテハイカヌカラ祈願サセナイト云フ、ソコデ私ハ言ツタ、アナタハ何ト云フコトヲ言フノダ、大體劍道ニ勝タシテ呉レナドト祈願スルノハ、ソレハ日本ノ神様デアラウガ何デアラウガ、ソナコトハイケナイ、私ノ日本ノ神様ハ祈願スベキモノニアラズト云フ此ノ根據ハ、アナタノ言フヤウナモノデハナイト言ツタノデスガ、サウ云フ風ナ考ヘ方ガ、文部省ノ局長アタリノ人ニモアル、ダカラ唯譯モナシニ神社ニ參ラセデ拜マセタラ宜イノダ、是デハ斷ジテイカヌ、寧ろ國民思想ノ上ニ於テ惡イ影響ガ多イト私ハ思フ、日本ノ神々ノ此ノ大キナ惠ミニ對シテ、ドウ云フ心持デ神社ヲ拜スルカト云フコトヲ、ハツキリ國民ニ御示シナラナケレバナラヌ、デアルカラ私ハ其ノ本質ニ關シ奉ツテ、調査會ト云フヤウナモノヲ御作リニナル必要ガアルト思フ、是ハ切ニ主張スルノデアリマスガ、ソレヲドウシテモ必要ガナイト仰シヤルノカ御伺ヒシタイ

○飯沼政府委員 神社ノ本質ガ日本ニ於テ明カニナツテ居ラヌト云フヤウナコトハ、實ハ如何カト思フノデアリマス、私ハ是ハ分ツテ居ルノデハナイカ、唯其ノ言現ハシ方ガ人ニ依ツテ一致シナイノデアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ先程モ御話ニナリマス通り、銘々ノ言

現ハシ方ガ一致スルコトガ出來レバ、之ニ越シタコトハナイノデアリマス、當局ト致シマシテモ、出來ルダケノ方法ヲ執リタイト思ツテ居リマス、ソレカラ制度調査會ニ於キマシテモ、開キマス度毎ニ此ノ問題ニハ觸レテ居ルノデアリマシテ、全然拋棄シテ居ル譯デハアリマセヌ、尙又色々調査研究ノ進ミマスニ從ヒマシテ、祭祀ニ付テノ特別ノ調査機關ヲ作ルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、當局ニ於キマシテモ色々考究中デゴザイマス、其ノ點ハ御諒承ヲ願ヒマス

○村瀬政府委員 只今色々御意見ヲ承リマシタ、又神社院副總裁カラ、色々御話ガゴザイマシタノデ、特ニ申上ゲルコトハナイト存ジマスルガ、唯私共昨年ノ末ニ色々關係シテ居リマシタガ、此ノ神社ノ問題ニ付テ多年ノ懸案デゴザイマシタ神社院ノ制度ガ設ケラレマシテ、樞密院等ニ於テ説明ヲ申上ゲマス際ニモ、申上ゲタノデゴザイマスガ、多年ノ懸案デアツタ神社院ガ設置セラレマシテ、色々内容ノ整備モ行ハレタコトハ、御承知ノ通りデアリマス、隨テ將來神社ニ關シマスル諸々ノ事柄ハ、相當ニ刷新セラレコトト考ヘマス、又神社院ノ今後ノ色々ノ整備ニ付キマシテモ、尙ホ十分考慮致シテ参リタイ、斯様ニ考ヘマスノデ、今後神社ニ關スル色々ナ事項ハ、御話ノ點モゴザイマスノデ、十分ニ考究セラレコトト存ジマス、此ノ點或ハ蛇足デゴザイマスカモ知レマセヌガ、一言附加ヘテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

午後一時十二分散會

○小谷委員長 會和君ニ一寸御相談致シマスガ、先程カラ承ツテ居リマス、此ノ法案ニ緣ノ薄イ御質問ノヤウニ思ヒマスノデ、此ノ場合出來ルダケ早く御切上ゲ下サルヤウ御願ヒシタイト思ヒマス

○會和委員 副總裁ニ對スル質問ハ是デ打ちリマスガ、根本的ニアナタノ考ヘ方ト、私ノ考ヘ方トハ相違ガアル、詰リアナタハ神社ノ本質ハ分ツテ居ルノダガ、其ノ言現ハシ方ガ區々ナンダト言ハレル、實ニ巧妙ナ敘述法ヲ用ヒテゴザルケレドモ、言現ハシ方ガ異ツテ居ルト云フコトハ、即チ本質ニ對スル考ヘ方ガ違フト云フコトナンデス、明ニナツテ居リマセヌ、アナタ方ノ方デ御分リニナツテ居ツテモ、國民ガ分ラナケレバイケナイト云フコトヲ私ハ言フ、國民ガ理解シテ、神様ニ對スル心ノ持チ方ガハツキリト分リ、神社ニ對スル態度ガ分ルト云フコトデナケレバナラヌ、斯ウ言フノデアリマス、是レ以上詳シク申上ゲマセヌガ、私トシテハサウ云フ調査會ヲ作ツテ戴キタイト云フコトヲ切望シマシテ、他ノ問題ハ保留シテ、私ノ質問ヲ打切りマス

○小谷委員長 ソレデハ時間デモゴザイマスシ、午後部屋ガゴザイマセヌノデ、本日ハ是デ散會致シマス、ソレカラ質問通告者ハ是デ終ツテ居ルノデゴザイマスガ、併シ尙ホ質問ヲ留保致シテ置キマシテ、此ノ次ノ會合デ採決ヲ致シタイト思ヒマス、何卒公報ヲ御覽願ヒマシテ、皆様是非御出席ヲ願ヒタイト思ヒマス